

国道 475 号東海環状自動車道建設事業に伴う

なかのやま

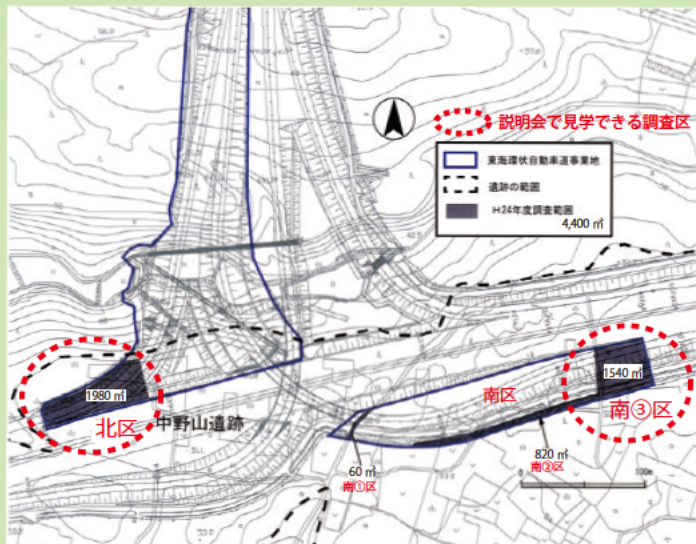
中野山遺跡

第7次発掘調査 現地説明会資料

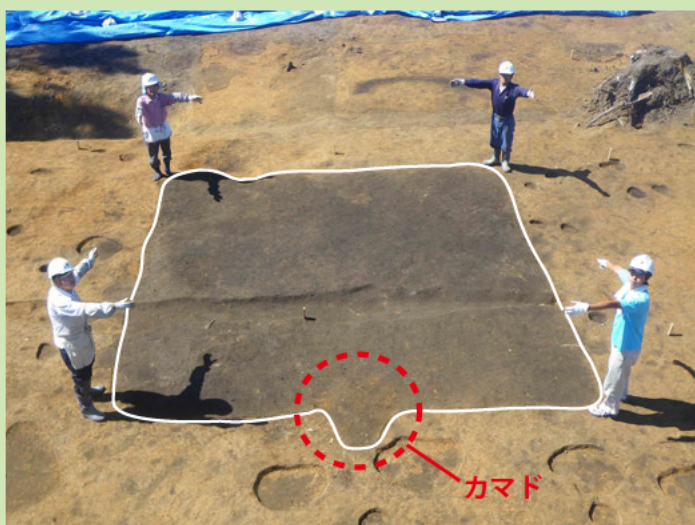


～速報～ 現在、調査進行中！！

中野山遺跡では、今年度を含めて9次にわたって発掘調査が行われています。これまでの調査で飛鳥～奈良時代（今から約1,400～1,300年前）の竪穴住居や掘立柱建物で構成された集落跡と、三重県最多の縄文時代早期の煙道付炉穴（トンネル状の構造をもつ火を焚いた跡）が見つかっています。第7次発掘調査は、本年8月から始まりました。調査区は、北区と南区の2つに分かれています。現在までに確認している遺構・遺物についてご紹介します。



第7次調査区位置図



【南区】 竪穴住居検出状況全景（東から）



【南区】 掘立柱建物検出状況全景（南から）



【北区】 溝掘削作業風景（南から）

今までに、竪穴住居7棟・掘立柱建物1棟・掘立柱列1列、溝・土坑と多数のピットを確認しています。建物の時期は、出土遺物の年代から飛鳥～奈良時代にかけてのもので、過去の調査で見ついている集落の建物とほぼ同じ時期と考えられます。写真にある竪穴住居は一辺が約5mの正方形で、住居の突出した部分はモノを煮炊きするために使った備え付けのカマドです。掘立柱建物は2間×3間の柱間をもちます。土坑からは、奈良時代の土師器の甕と砥石・鉄滓（鉄を加工する時に出る屑）が出土しています。鉄滓の出土は、中野山遺跡と鉄加工とのつながりを考える上で、注目される遺物といえます。

中野山遺跡 第7次発掘調査 現地説明会資料（東海環状自動車道発掘調査だよりNo.6）

三重県埋蔵文化財センター 〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503

TEL：0596-52-1732 / FAX：0596-52-7035 <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/maibun/>

調査研究3課 四日市整理所 〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

TEL：059-363-3196 / FAX：059-363-3196（東海環状担当）